

4月のBSプレミアムは、たっぷり深く“京都”  
4月のBSプレミアムは、たっぷり深く“京都”

# 「京都月間」

4月のBSプレミアムは、「京都月間」。京都の魅力をさまざまな番組で特集します。

## ○「生中継！すべて魅せます京都の桜2020」

4月4日(土) BSプレミアム 昼の部 後1:30 夜の部 後7:00

誰もが一度は見たいと憧れる「京都の桜」。2020年4月、令和になって初めての春に、京都から、昼と夜、たっぷり美しい桜を愛でる生中継を行う。中継の舞台は、世界遺産に指定された名刹、醍醐寺。かつて豊臣秀吉が盛大な「醍醐の花見」を催したことで知られる。醍醐寺は、秀吉が愛した桜の子孫を大切に守り伝えてきた。中でも樹齢160年以上のシダレザクラ「太閤しだれ桜」は、圧巻の美しさで人々を魅了する。今回、特別な許可を得て、霊宝館の庭に咲く夜桜に照明をあて、ライトアップ。「醍醐深雪桜」をはじめ、普段は見る事ができない、醍醐寺の夜桜を春の風情を満喫しながらリアルタイムで伝えていく。さらに、京都はソメイヨシノ以外の山桜など日本古来より伝わる桜が多い。200種の桜を育てている桜守・佐野藤右衛門さん(91歳)に桜の知られざる物語を聞く。そして、嵐山、祇園円山公園、平安神宮、京都御苑など名桜の数々も心ゆくまで堪能できる。高画質のBS4Kでも同時中継、まるで京都に行ったかのような臨場感あふれるスペシャルな春の番組。

## ○「“いけず”な京都旅」

4月10日(金) BSプレミアム 後10:00~11:00

“いけず”はただ“いじわる”という意味ではない…。京ことばの背後にある、深く多義的な京都の文化。そのディープな魅力を旅する。京都の底には琵琶湖一杯分の“地下水脈”！？そこから京都人の愉悅が生まれた…。 “秘めたる恋”に効く薬、古井戸や鴨川の河川敷に“裏ストーリー”あり、名水が京女を磨く…。古都の尽きぬ魅力を、個性的な視点でご紹介するこだわり京都旅。

旅人：西川貴教



## ○「京都・山里の宿 花脊の四季の物語」(アンコール 初回放送 3/21)

4月11日(土) BSプレミアム 後3:00~5:00

京都の北、花脊の山里にたたずむ名旅館・「美山荘」。四季の自然をそのままに写し取ったおもてなしが評判の宿だ。当主みずから里山に出てとってくる山の恵みを供する宿独自の摘草料理。春は山菜、夏はアユ、秋は木の実、冬は雪の下に生える野草…。素朴な中に、季節の華やぎがたっぷり詰まった名物料理で客をもてなす。そして部屋では花脊の山でとってきた季節の花々が客をあたたく迎え入れてくれる。静かな山里の中で、四季の自然と寄り添うように続けられた丁寧な暮らしを守る「軒」の宿。雪積もる冬から桜が美しい春。新緑がまぶしい初夏から蛍飛び交う夏。紅葉が燃える秋から再びの冬まで、ぐるりと四季を追い、自然の豊かさを堪能する。



## ○「歴史発掘ミステリー 京都 千年蔵」

4月18日(土) BSプレミアム 後9:00~10:30

千年の都・京都。実は、その文化財の調査ははまだ全体の10%にも満たないとも言われる。ここ数年、流出や破棄が相次ぐなか、NHK京都放送局は、行政や大学などの研究機関と連携して未調査の“蔵の中を全部だして調べるプロジェクト”を立ち上げた。藤原道長から足利義満、さらには明智光秀から春日局まで、歴史的なビッグネームとの関わりがあるといわれながら、その実像は謎に包まれた京都大原・勝林院。未調査の蔵の中にはいったい何が眠っているのか。仏像、絵画、工芸品、古文書から、私たちが想像もしなかった知られざる歴史ドラマが、いま浮かび上がる。

出演 磯田道史(歴史学者) ヤマザキマリ(漫画家) 杉良太郎(俳優)

渡邊佐和子アナウンサー



## ○「六角精児の呑み鉄本線・日本旅 ~春・京都丹後鉄道を呑む!~」

4月24日(金) BSプレミアム 午後10:00~11:00

俳優・六角精児が“酒”と“鉄道”という偏った視点により日本を再発見する「呑み鉄本線・日本旅」。今回は、天橋立をはじめ“海の京都”の絶景を走る「京都丹後鉄道」を旅する。福知山駅から宮津・西舞鶴、そして豊岡駅まで、自由気ままに途中下車しながら、杜氏こだわりの地酒や、白身魚・ナマコ・カキなど“海の幸”を堪能。“丹鉄”名物の個性的な車両で、京丹後の魅力をたっぷり味わい尽くす旅をする。ナレーション・壇蜜。

